



2021年4月26日発行
通算 第217号

会員だより 2021年
5月号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
<https://hanamidori.sakura.ne.jp/>



引き続き、会員及び関係する皆さまの安心・安全な活動を第一優先とし、
新型コロナウイルス感染拡大防止への配慮にご協力をお願いいたします。

春爛漫！
花の競演  

「春に三日の晴れ間なし」という言葉がありますが、そんな天候の変化をものともせず、
今年も花壇は今まさに花盛りです。まるで競うかのように
次々と開花し、思わず深呼吸したくなります。
そんな花壇の様子をごく一部ですが、ご紹介いたします。
お近くを通りかかったら、是非足を止めてご覧ください♪



春の活動をご紹介します♪



第205回花とみどりのつどい

「等々力溪谷あれこれ物語」 4月4日(日) 等々力溪谷 講師:高橋裕二氏(等々力溪谷保存会会員)

4月のせせらぎ園芸セミナーとして、等々力溪谷ウォーキングが実施されました。この計画は、昨年4月の実施予定でしたが、新型コロナ禍で延び、今回やっと行われたものです。

セミナー初講師の高橋裕二氏を紹介して下さった三橋昭氏(六郷用水の会)も応援に来てくださり、講師2名、会員10名で新緑の等々力溪谷を歩きました。途中、距離は短いですが上り下りのきついところもありました。高橋先生は地元の方なので、子どもの頃にこの辺を遊びまわっていたとのこと。昭和40年代の高度成長期頃の泡だらけの汚い水路のこと、荒れ放題で出入り

自由だった横穴古墳墓や野毛大塚古墳のこと等をお話されました。

また、断層の見える崖では、武蔵野粘土層で雨水が遮断され、多くの湧水が生まれたと説明を受けました。

野毛一丁目公園、玉川野毛町公園の花壇のニリンソウ、ヒメリュウキンカ、シャガ等の山野草観察後、大塚古墳では頂上まで登り、発掘当時の埋蔵品の図解を見て、はるか昔を思い浮かべました。

考古学視点の多かった今回のウォーキングは大変有意義で楽しいものでした。(武藤昭紀)



「環境啓発コーナーパネル展示」 4月1日(木)～ 大田区役所本庁舎2階「環境啓発コーナー」

区役所本庁舎2階の「環境啓発コーナー」では、環境に関する普及啓発パネル展示や動画が放映され、展示内容に関連するチラシ等を配布しています。

当会も、4月1日から環境学習や自主活動のパネルを掲示しています。今月末まで掲示されていますので、近くにおいでの際は是非見いらしてください。



「運営委員研修」に参加して 4月9日(金)入新井特別出張所4F会議室



入会時は花が好き、土に触れられるのが嬉しくて無我夢中でした。蒲田花壇の植付けや手入れ、大森南圃場での作業、楽しいです。

今年初めて蒲田駅前・本庁舎花壇担当の運営委員になり、4月9日の研修に参加させていただきました。今まで何事もなく無事に活動できたのは、皆さまの細やかな準備、安全への配慮があったからだと気づきました。

まだまだ新米ですが勉強しながら参加させていただけたらと思っています。よろしくお願いいたします。

(菊池カツ工)

園芸セミナー「花とみどりのつどい」200回開催記念講演会

「大田区のみどりとまちづくり」講師:大橋英一氏

4月10日(土)田園調布せせらぎ公園内 旧館・多目的室

4月10日、ぽかぽか日和。オープンしたばかりの田園調布せせらぎ館の芝生には走り回る子どもや日差しに憩う人達の姿がある。今日の記念講演はこの多目的室。と勇んで来たのに、会場は既に閉館している旧集会室だ。特別に鍵を預かって入り込む。ちょっと残念。でも月1回、計200回もこの部屋でセミナーを開催してきた会員には特別の場所。すぐに感懐の思いが募った。

お迎えした講師・大橋英一氏も同じお気持ちか。大田区職員として41年間を一貫してみどり行政に携わった中のひとつ、田園調布せせらぎ館の今日までを振り返られた。遡る話は平成11年。当時ここにあったテニスクラブ(その前は多摩川遊園地)を手放す東急から区に打診。4.5ha、100億円。台地部に広い公共空間を求めていた区には魅力的な話だが、手が出ない。そこに区民が立ち上がって、翌年に区議会が取得を決議とのエピソードが披露された。大橋氏は蒲田東口駅前(巨大モニュメントが自慢)や大岡山駅前整備(東工大と東急の土地買収)などにも携われ、興味深い裏話が続く。たくさん手掛けられた公園は、その土地の文化や歴史を想い、住民と話し、物語を描いたそう。●●公園は○○、○○公園は○○…高度成長期には輸入タイルも貼って(洗足池の水門)と、行政官の仕事にも夢が伺えて楽しい。

今はどうだろう。区のみどり行政はゆとりがない。東京都はみどりの質量を上げ、みどりの骨格をうたい都心部に緑地を増やしているのに。美しい都市は緑地の保全にエネルギーを割いている。業者にゆだねるばかりでなく、きちんと住民と向き合って協働の道を探ってほしい。都市環境にとってみどりは、暮らしに重大な意味を持つ社会的資源だから。

(田ノ倉美保子)



圃場ポット上げ 4月14日(水)大森南圃場、4月16日(金)南久が原圃場

プラグ苗をポット上げしました。1か月後には花壇の植付けが始まります。



★4月14日(水)大森南圃場

★4月16日(金)南久が原圃場

「オンライン園芸講座」の様子 3月30日(火)

3月30日(火)オンライン園芸講座
「種をまこう！」



コロナ禍で人と人との直接的な接触が制限される中、「オンライン」を活用した会議やイベント、講習会が増えています。その流れの中で、今年の2月から始まった「オンライン入門講座」「オンライン園芸講座」「SNS入門講座」。何人もの初心者がチャレンジしています。興味はあるけれどまだ参加していない方、次回は是非！



「みどりの縁側」より 平和の森公園展示室

★「ネイチャーウォーク～サクラについて」4月3日(土)

久し振りのネイチャーウォーク！！とても楽しみにしていました。しかも大好きな『サクラについて』でした。

今回は記録係ということでカメラ片手に同行したので、途中で帰るつもりが、楽しくて最後まで参加してしまいました。何より驚いたのは、平和の森公園周辺にはとてもたくさんの種類のサクラがあるということ。しかも希少なものもあり大変勉強になりました。来年は地図に興して、自分だけのお散歩コースを作って巡るのも良いかと思いました。

そして講師をしてくださった上田(かみた)さんの知識の豊富さに脱帽。

参加者の方々の全ての質問に対してわかりやすく、丁寧に答えてくださいました。その飽くなき好奇心と探究心が若さの秘訣なんだと痛感しました。たくさんの方にまた参加していただき、平和の森公園の自然の素晴らしさを体感してもらいたいと思いました。

(金澤利奈)



通常総会のお知らせ

通常総会は正会員の皆さままで審議を行う場ですが、どなたでも傍聴可能です。正会員の皆さまには後日、総会資料をお送りします。

◆日時:2021年5月29日(土)
午後2時～4時 第17回通常総会

◆会場:入新井特別出張所4F 会議室

<今月の会員だよりの同封物>

◆活動カレンダー ◆「みどりの縁側」だより5月号 ◆「せせらぎセミナー」チラシ

◆活動アンケート(会員のみ) ◆正会員公募文書(会員のみ)

※有償活動に参加された方には、ポイントのご案内とポイント内訳票を同封しています。